

開業披露

■明るくて ■廣くて ■綺麗で
■調味の整つたのが弊食堂の誇り

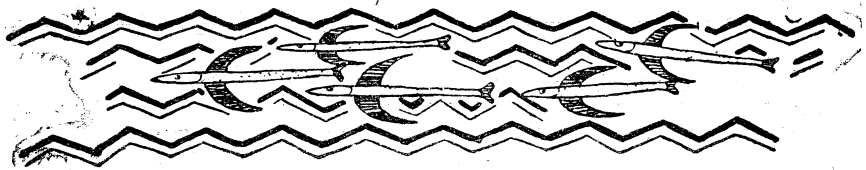
▲滿鐵本社前建築協會
ビルディング二階

大連唯一の模範洋食堂

▲電話三八三四番

■定食 ■一品 ■其他御好に應じます
■宴會は百人前後まで何程でも精々
■勉強致します
■是非一度御試し下さい

大連工業俱樂部樂部食堂



滿洲建築協會雜誌

第四卷
第八號

目次

口繪

□ K氏の家

挿繪

- K氏の家平面
- パンテオン
- エムマヌエル大帝記念碑
- グランドホテルより古城趾を望む
- 瑤瑯洞
- カプリ島

巻頭

□ 大正十二年九月一日

論説

□ 建築の民衆教育

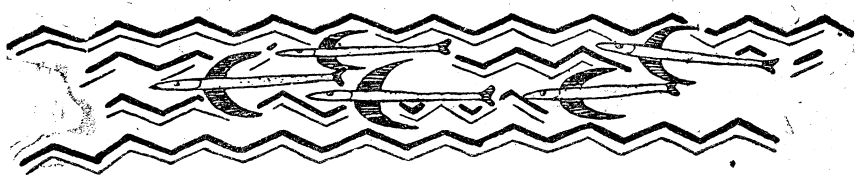
松室重光

學苑

□ 觀覽席断面設計の數字的解法

はるを生

編輯



□實費計算請負法に依れる

滿鐵大連醫院新築工事(二)

……………滿鐵建築課 内 田 銈 司…一八

漫 錄

□動と靜(三)

……………保田虎太郎…二六

□郊外住宅めぐり

雲雀が丘K氏の住家……………M S 生…三〇

紀 行

□佛蘭西より伊太利へ(四)

……………岡 大 路…三六

時 報

- 建築學會第六回講習會
- 美術館設計に大變更
- ニコライ會堂
- 大阪市營月賦住宅の建築
- 大仕掛の珍アバ
- トメント
- 大連工業俱樂部開設準備進捗
- 安東木材の活躍
- 大安東都市の計畫
- 大連驛懸賞圖案當選者
- 滿鐵建築規則

會 報

- 大連驛懸賞圖案展覽會
- 第五委員會
- 第四委員會
- 交換圖書

大連市建築材料時價表 (大正十三年八月上旬調査)

編輯後記

□前々號に掲載せられたる基礎の話(宗像氏)は、筆者の都合により、本號今一度休掲の止むを得ざる事となりたれば、次號より運掲の旨特に筆者の辯明あり、仍つて各位の諒恕を請ふ。

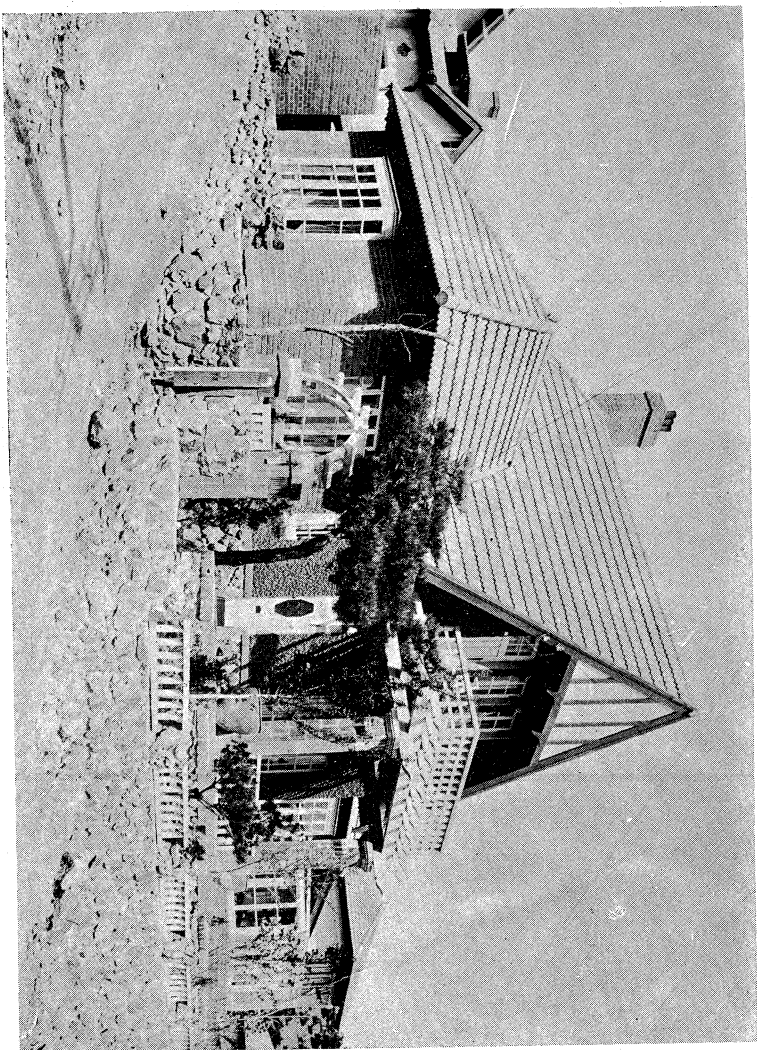
□編輯子に於いて既に久しき願望たり、「住宅めぐり」は這回MS氏によりて每號連載の勢を取らる事となり、本號載する處のK氏の住家に就いては、其の外観を口繪として取りたれば、讀者は本文挿入のプランと對照して考察を繞らされん事を望む。

□今一度「動き靜」(保田氏)の續稿寄與の好意を受けたるは各位と共に編輯子の悦びに堪はざる處、片鱗又片鱗吾人は此の如くして遂に稿の進むに従ひて、其處に最も深奥なる建築藝術の神秘に感應せしめらるべき期あるを想ふ。

□はるを生に依つて每號最も著實なる寄稿を得る事は常に本誌の飢渴を満たして更に一稜の光輝あらしむるもの、各位と共に深甚の謝意を表す。

□炎苦稍々減じて曉氣晚涼既に立秋の情緒鮮かなるものあり、工界最繁の期に際し更に各位の健福を祈る。

大正十三年八月



雀雲が丘

K氏の住家